

新型コロナウイルス感染症



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが2023年5月8日から5類感染症になりました。

症状や特徴

潜伏期間は通常2～4日で、主な症状は、発熱、咳、喉の痛み、倦怠感など風邪のような症状で始まります。下痢、結膜炎、嗅覚障害、味覚障害などが呈する場合もあります。大部分の人は数日間で治りますが、基礎疾患のある人や高齢者では肺炎を発症したり、重症化することがあります。

感染経路

★飛沫感染…感染者の飛沫(くしゃみ、咳、つばなど)やエアロゾルに含まれるウイルスを他者が口や鼻から吸い込んで感染します。

エアロゾルはかなり遠くまで長時間浮遊しますので、広い部屋の中でも換気が不十分だと感染します。



★接触感染…感染者のくしゃみや咳による飛沫が直接周囲の物に付着したり、あるいは口を押さえた手で周りの物に触るとウイルスが付きます。ウイルスが付着した手で目や口元を触ったり、食事をすると感染者に直接接触しなくとも感染します。



新型コロナウイルスは、個人差はありますが、発症の2日前から発症後7～10日間は他の人に感染させる可能性があるとされています。発症後3日間は、感染性のウイルスの平均的な排出量が非常に多く、5日間経過後は大きく減少することから、特に発症後5日間が他人に感染させるリスクが高いことに注意してください

ウイルスの排出量が減っても、感染させる可能性がなくなったわけではないので、症状軽快後も、感染防止に努めましょう。

重要!

感染対策

まずは体調を整えましょう。

手洗い(手指消毒)、マスクの着用を含めた咳エチケット、室内の十分な換気で予防できます。



ワクチン接種は感染・発症予防、重症化予防効果があります。

ワクチンについては、厚生労働省や自治体HPで更新情報を確認してください。

[厚生労働省HP 新型コロナワクチンについて](#)

体調不良になつたら…『もしかして新型コロナウイルス感染症？』

- ① 医療機関に連絡してからの受診をお勧めします。
- ② 受診ができない場合は国が承認した抗原検査キットを用いてチェック。



新型コロナの検査キットは「研究用」ではなく国が承認した「体外診断用医薬品」又は「第1類医薬品」を選びましょう！（詳しくは[こちら](#)）



大学への報告

新型コロナウイルス感染と診断された方は、必ず大学の保健室ホームページの報告フォームに入力してください。

令和5年5月8日以降、学校保健安全法施行規則において「発症日を0日目として5日間経過し、かつ解熱剤を含む症状を緩和させる薬を内服しなくなつて発熱や風邪様症状の軽快から24時間以上経過するまで」が出席停止期間です。ただし主治医より出席停止期間の指示がある場合はそれに従ってください。なお、5日間経過後であつても他人に感染させるリスクがあることから、その後も10日間が経過するまではマスク着用を推奨します。

症状が長引く場合

新型コロナウイルス感染症にかかった後、一部の方で長引く症状があることがわかつてきました。

症状例) 疲労・倦怠感、関節痛、筋肉痛、咳、痰、息切れ、胸痛、脱毛、記憶障害、集中力低下、頭痛
抑うつ、臭覚・味覚障害、動悸、下痢、腹痛、睡眠障害、筋力低下など

症状が改善せず続く場合は・・・？



かかりつけ医等や地域の医療機関に受診しましょう。

登校停止期間も再度確認しましょう。

[厚生労働省 HP 罹患後症状に関する Q&A](#)

[厚生労働省 HP 新型コロナウイルス感染症について](#)

[厚生労働省 HP 新型コロナウイルスに関する Q&A](#)

國學院大學保健室